

令和3年度甲斐市一般会計・各特別会計 歳入歳出決算及び基金運用状況審査意見書

第1 審査の対象

- (1) 令和3年度甲斐市一般会計歳入歳出決算
 - (2) 令和3年度甲斐市国民健康保険特別会計歳入歳出決算
 - (3) 令和3年度甲斐市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
 - (4) 令和3年度甲斐市介護保険特別会計歳入歳出決算
 - (5) 令和3年度甲斐市介護サービス特別会計歳入歳出決算
 - (6) 令和3年度甲斐市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算
 - (7) 令和3年度甲斐市地域し尿処理施設特別会計歳入歳出決算
 - (8) 令和3年度甲斐市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算
 - (9) 令和3年度甲斐市合併浄化槽事業特別会計歳入歳出決算
- 上記決算に関する証書類、その他政令で定める書類及び基金運用状況調書

第2 審査の期間

令和4年7月14日（木）から同年7月28日（木）まで

第3 審査の方法

審査に当たっては、住民福祉の向上と最小の経費で最大の効果が発揮されているかを念頭に、提出された令和3年度甲斐市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算書及び附属書類等に基づき、関係諸帳簿及び証拠書類により計数を調査照合するとともに担当職員から説明を聴取するなかで決算額の正否、予算の執行状況、財産管理及び財政状況の適否を確かめ、適正かつ効果的に予算執行されているかについて審査を実施し、併せて基金の管理、運用状況についても審査を実施した。

第4 審査の結果

審査に付された令和3年度甲斐市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算書並びに附属する書類等は、関係法令に準拠し作成されており、計数についても関係諸帳簿及び証拠書類と符合し、いずれも正確であるものと認められた。

また、各決算の内容、予算の執行状況・財産管理及び財政状況、基金の管理、運用状況についても、適正であるものと認められた。

1 決算の総括

(1) 決算概要

当年度の一般会計及び特別会計の決算状況は、次のとおりである。

◇歳入 (単位：円、%)

区分	令和3年度	令和2年度	比較増減	
			増減額	増減率
一般会計	36,634,641,624	39,419,665,879	△ 2,785,024,255	△ 7.07
特別会計	12,754,726,206	12,688,034,884	66,691,322	0.53
合計	49,389,367,830	52,107,700,763	△ 2,718,332,933	△ 5.22

◇歳出 (単位：円、%)

区分	令和3年度	令和2年度	比較増減	
			増減額	増減率
一般会計	34,150,236,679	37,480,320,507	△ 3,330,083,828	△ 8.88
特別会計	12,595,387,784	12,534,910,135	60,477,649	0.48
合計	46,745,624,463	50,015,230,642	△ 3,269,606,179	△ 6.54

令和3年度の一般会計と特別会計を合わせた決算の状況を見ると、歳入決算額は49,389,367,830円、歳出決算額は46,745,624,463円であり、前年度と比較し歳入は2,718,332,933円(5.22%)の減額、歳出は3,269,606,179円(6.54%)の減額である。

一般会計の歳入については、国庫支出金、繰入金などの減額により、前年度と比較すると2,785,024,255円(7.07%)の減額になっており、歳出については、総務費、商工費などの減額により、前年度と比較すると3,330,083,828円(8.88%)の減額になっている。

(2) 決算収支《総計決算》

決算収支の対前年度比は、次表のとおりである。

(単位：円、%)

区 分		令和3年度	令和2年度	比較増減	
				増減額	増減率
歳入歳出差引額 (形式収支額)	一般会計	2,484,404,945	1,939,345,372	545,059,573	28.1
	特別会計	159,338,422	153,124,749	6,213,673	4.1
	合 計	2,643,743,367	2,092,470,121	551,273,246	26.3
翌年度繰越財源	一般会計	733,537,030	494,524,269	239,012,761	48.3
	特別会計	0	0	0	—
	合 計	733,537,030	494,524,269	239,012,761	48.3
実質収支額	一般会計	1,750,867,915	1,444,821,103	306,046,812	21.2
	特別会計	159,338,422	153,124,749	6,213,673	4.1
	合 計	1,910,206,337	1,597,945,852	312,260,485	19.5

(3) 市債現在高

当年度末の市債現在高の状況は、次表のとおりである。

(単位：千円)

区 分		令和2年度末 現在高	令和3年度		令和3年度末 現在高
			発行額	元金償還額	
普通 会計	一般会計	22,258,852	3,077,110	2,783,648	22,552,314
	住宅新築資金等貸付事業	2,573	0	828	1,745
	小 計	22,261,425	3,077,110	2,784,476	22,554,059
特別 会計	農業集落排水事業	19,241	0	6,682	12,559
	合併浄化槽事業	68,614	300	2,437	66,477
小 計		87,855	300	9,119	79,036
合 計		22,349,280	3,077,410	2,793,595	22,633,095

2 一般会計

(1) 決算収支

令和3年度の最終的な予算現額は、新型コロナウイルス感染症対策として、子育て世帯や住民税非課税世帯への臨時特別給付金の支給やワクチン接種事業及び安心甲斐・市民支援事業などのほか、小中学校の大規模改修や木質バイオマス発電所用地の造成工事等に係る経費の増額により11回の補正予算を編成し、前年度からの繰越明許費等36事業2,294,826,799円を加え、当初予算額から11,204,157,799円増額の38,124,157,799円となった。

歳入総額は36,634,641,624円、歳出総額は34,150,236,679円で、歳入歳出差引額は2,484,404,945円となり、この差引額から翌年度へ繰り越すべき財源733,537,030円を差し引いた実質収支額は1,750,867,915円の黒字となり、これは翌年度に繰り越されている。

前年度の実質収支額1,444,821千円を差し引いた単年度収支額は306,047千円の黒字である。

単年度収支額に実質的な黒字である財政調整基金の積立金1,750,872千円を加え、実質的な赤字である基金の取り崩し884,264千円を差し引いた実質単年度収支額は1,172,655千円の黒字である。

なお、決算収支の年度別の状況は、次表のとおりである。

(単位：千円)

区 分		令和3年度	令和2年度	令和元年度
歳入総額	A	36,634,642	39,419,666	28,371,154
歳出総額	B	34,150,237	37,480,321	27,341,549
歳入歳出差引額 (A - B)	C	2,484,405	1,939,345	1,029,605
翌年度へ繰越すべき財源	D	733,537	494,524	332,523
	継続費通次繰越額	0	0	6,394
	繰越明許費繰越額	732,560	494,524	315,068
	事故繰越し繰越額	977	0	11,061
実質収支額 (C - D)	E	1,750,868	1,444,821	697,082
単年度収支額	F	306,047	747,739	△ 586,121
参 考	財政調整基金積立金	G	1,750,872	1,077,123
	繰上償還金	H	0	0
	財政調整基金取崩額	I	884,264	2,087,908
実質単年度収支額 (F+G)+(H-I)		1,172,655	△ 263,046	△ 195,962

(2) 歳入

ア 歳入の概況

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 B - C - D	収入率 C/B
令和3年度	38,124,157,799	38,138,337,712	36,634,641,624	33,356,166	1,470,339,922	96.1
令和2年度	41,060,892,316	40,624,526,275	39,419,665,879	37,513,219	1,167,347,177	97.0
増減	△ 2,936,734,517	△ 2,486,188,563	△ 2,785,024,255	△ 4,157,053	302,992,745	—

当年度の収入済額は36,634,641,624円で、調定額に対する収入率は96.1%である。
不納欠損額は33,356,166円、収入未済額は1,470,339,922円である。

イ 款別の収入状況

(単位：円、%)

款	令和3年度		令和2年度		比較増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	増減額	増減率
1 市税	9,207,808,749	25.1	9,028,548,998	22.9	179,259,751	2.0
2 地方譲与税	195,659,000	0.5	191,870,000	0.5	3,789,000	2.0
3 利子割交付金	7,693,000	0.0	9,155,000	0.0	△ 1,462,000	△ 16.0
4 配当割交付金	54,768,000	0.2	35,019,000	0.1	19,749,000	56.4
5 株式等譲渡所得割交付金	71,181,000	0.2	47,864,000	0.1	23,317,000	48.7
6 法人事業税交付金	68,345,000	0.2	21,207,000	0.1	47,138,000	222.3
7 地方消費税交付金	1,696,193,000	4.6	1,540,772,000	3.9	155,421,000	10.1
8 ゴルフ場利用税交付金	25,272,360	0.1	21,948,698	0.1	3,323,662	15.1
9 環境性能割交付金	19,155,000	0.1	19,763,000	0.1	△ 608,000	△ 3.1
10 地方特例交付金	219,087,000	0.6	98,354,000	0.2	120,733,000	122.8
11 地方交付税	6,545,617,000	17.9	5,659,678,000	14.4	885,939,000	15.7
12 交通安全対策特別交付金	13,862,000	0.0	14,621,000	0.0	△ 759,000	△ 5.2
13 分担金及び負担金	132,997,533	0.4	106,709,125	0.3	26,288,408	24.6
14 使用料及び手数料	165,631,654	0.5	174,918,288	0.4	△ 9,286,634	△ 5.3
15 国庫支出金	7,819,454,199	21.3	13,491,556,205	34.2	△ 5,672,102,006	△ 42.0
16 県支出金	2,124,542,461	5.8	2,059,374,217	5.2	65,168,244	3.2
17 財産収入	34,762,538	0.1	51,442,312	0.1	△ 16,679,774	△ 32.4
18 寄附金	1,144,183,081	3.1	756,247,460	1.9	387,935,621	51.3
19 繰入金	932,828,321	2.5	2,117,616,126	5.4	△ 1,184,787,805	△ 55.9
20 繰越金	1,939,345,372	5.3	1,029,604,771	2.6	909,740,601	88.4
21 諸収入	1,139,145,356	3.1	772,436,679	2.0	366,708,677	47.5
22 市債	3,077,110,000	8.4	2,170,960,000	5.5	906,150,000	41.7
合計	36,634,641,624	100.0	39,419,665,879	100.0	△ 2,785,024,255	△ 7.1

(3) 歳 出

ア 歳出の概況

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	支出済額 B	翌年度繰越額 C	不用額 D	執行率 B/A
令和3年度	38,124,157,799	34,150,236,679	2,784,426,589	1,189,494,531	89.6
令和2年度	41,060,892,316	37,480,320,507	2,294,826,799	1,285,745,010	91.3
増減	△2,936,734,517	△3,330,083,828	489,599,790	△96,250,479	—

当年度の支出済額は、34,150,236,679 円で、予算現額に対する執行率は 89.6% である。

イ 款別の支出状況

(単位：円、%)

款	令和3年度		令和2年度		比較増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	増減額	増減率
1 議会費	206,144,124	0.6	210,363,558	0.6	△ 4,219,434	△ 2.0
2 総務費	3,187,571,244	9.3	10,726,236,116	28.6	△ 7,538,664,872	△ 70.3
3 民生費	13,551,533,253	39.7	11,599,685,876	30.9	1,951,847,377	16.8
4 衛生費	3,161,233,246	9.3	2,429,315,602	6.5	731,917,644	30.1
5 労働費	33,907,392	0.1	32,345,909	0.1	1,561,483	4.8
6 農林水産業費	461,857,567	1.4	443,130,293	1.2	18,727,274	4.2
7 商工費	753,508,988	2.2	1,111,991,491	3.0	△ 358,482,503	△ 32.2
8 土木費	2,579,149,816	7.6	1,983,794,178	5.3	595,355,638	30.0
9 消防費	999,209,641	2.9	1,023,063,559	2.7	△ 23,853,918	△ 2.3
10 教育費	4,011,347,037	11.7	3,438,987,951	9.2	572,359,086	16.6
11 災害復旧費	0	0.0	80,688,350	0.2	△ 80,688,350	皆減
12 公債費	2,882,716,220	8.4	3,068,482,606	8.2	△ 185,766,386	△ 6.1
13 諸支出金	2,322,058,151	6.8	1,332,235,018	3.5	989,823,133	74.3
14 予備費	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	34,150,236,679	100.0	37,480,320,507	100.0	△ 3,330,083,828	△ 8.9

3 特別会計

(1) 決算概要

8 特別会計の合計は、予算現額 12,871,069,000 円に対し、歳入総額 12,754,726,206 円、歳出総額 12,595,387,784 円、実質収支額は 159,338,422 円である。

国民健康保険、介護保険の 2 会計で、全特別会計の 90%以上を占めている。

特別会計決算の収支状況は、次表のとおりである。

(単位：円)

区 分		令和3年度	令和2年度	令和元年度
予算現額		12,871,069,000	12,904,598,000	12,888,823,000
国民健康保険		7,003,608,000	6,948,544,000	7,231,630,000
後期高齢者医療		822,100,000	855,290,000	773,132,000
介護保険		4,985,529,000	5,028,609,000	4,815,684,000
介護サービス		15,343,000	13,337,000	12,652,000
住宅新築資金等貸付事業		930,000	930,000	930,000
地域し尿処理施設		10,505,000	17,974,000	14,890,000
農業集落排水事業		11,342,000	13,217,000	18,233,000
合併浄化槽事業		21,712,000	26,697,000	21,672,000
歳入総額	A	12,754,726,206	12,688,034,884	12,765,525,125
歳出総額	B	12,595,387,784	12,534,910,135	12,558,738,176
歳入歳出差引額 (A - B)	C	159,338,422	153,124,749	206,786,949
翌年度へ繰越すべき財源	D	0	0	0
繰越明許費繰越額		0	0	0
事故繰越し繰越額		0	0	0
実質収支額 (C - D)		159,338,422	153,124,749	206,786,949

《会計別前年度比較》

(単位：円、%)

特別会計名	区分	令和3年度	令和2年度	比較増減	
				増減額	増減率
国民健康保険	歳入	6,900,026,025	6,855,381,573	44,644,452	0.7
	歳出	6,835,461,937	6,775,723,623	59,738,314	0.9
	差引額	64,564,088	79,657,950	△ 15,093,862	△ 18.9
後期高齢者医療	歳入	820,706,850	799,401,388	21,305,462	2.7
	歳出	819,265,240	798,394,568	20,870,672	2.6
	差引額	1,441,610	1,006,820	434,790	43.2
介護保険	歳入	4,978,738,306	4,969,872,988	8,865,318	0.2
	歳出	4,888,504,757	4,901,034,932	△ 12,530,175	△ 0.3
	差引額	90,233,549	68,838,056	21,395,493	31.1
介護サービス	歳入	15,319,639	13,680,313	1,639,326	12.0
	歳出	14,740,015	12,874,814	1,865,201	14.5
	差引額	579,624	805,499	△ 225,875	△ 28.0
住宅新築資金等 貸付事業	歳入	1,315,653	1,333,377	△ 17,724	△ 1.3
	歳出	919,275	919,724	△ 449	△ 0.0
	差引額	396,378	413,653	△ 17,275	△ 4.2
地域し尿処理施設	歳入	10,639,964	18,027,653	△ 7,387,689	△ 41.0
	歳出	9,372,052	16,444,989	△ 7,072,937	△ 43.0
	差引額	1,267,912	1,582,664	△ 314,752	△ 19.9
農業集落排水事業	歳入	11,386,817	13,264,766	△ 1,877,949	△ 14.2
	歳出	10,660,556	12,472,580	△ 1,812,024	△ 14.5
	差引額	726,261	792,186	△ 65,925	△ 8.3
合併浄化槽事業	歳入	16,592,952	17,072,826	△ 479,874	△ 2.8
	歳出	16,463,952	17,044,905	△ 580,953	△ 3.4
	差引額	129,000	27,921	101,079	362.0
合 計	歳入	12,754,726,206	12,688,034,884	66,691,322	0.5
	歳出	12,595,387,784	12,534,910,135	60,477,649	0.5
	差引額	159,338,422	153,124,749	6,213,673	4.1

一般会計等からの繰入金の状況は、次表のとおりである。

(単位：円、%)

特別会計名	決算額		歳入決算額と 繰入金との割合
	歳入決算額	繰入金	
国民健康保険	6,900,026,025	497,315,970	7.2
後期高齢者医療	820,706,850	217,062,580	26.4
介護保険	4,978,738,306	753,496,177	15.1
介護サービス	15,319,639	1,191,000	7.8
住宅新築資金等貸付事業	1,315,653	0	0.0
地域し尿処理施設	10,639,964	1,910,000	18.0
農業集落排水事業	11,386,817	8,086,000	71.0
合併浄化槽事業	16,592,952	10,472,811	63.1
合 計	12,754,726,206	1,489,534,538	11.7

(2) 国民健康保険特別会計

歳入歳出の予算現額は7,003,608,000円で、これに対する歳入決算額は、6,900,026,025円（収入率96.1%）、歳出決算額は6,835,461,937円（執行率97.6%）、歳入歳出差引額は64,564,088円である。

国民健康保険税の収納率については、前年度と比較すると1.81ポイント増加しているため、引き続き収納率の向上に努められたい。

総括

(単位：円、%)

歳入	調定額	収入済額	収入率
	7,182,094,026	6,900,026,025	96.1
歳出	予算現額	支出済額	執行率
	7,003,608,000	6,835,461,937	97.6

歳入

(単位：円、%)

科 目	令和3年度		令和2年度		比較増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	増減額	増減率
1国民健康保険税	1,452,091,346	21.0	1,480,145,619	21.6	△ 28,054,273	△ 1.9
2使用料及び手数料	1,005,393	0.0	1,057,200	0.0	△ 51,807	△ 4.9
3国庫支出金	2,298,000	0.0	12,106,000	0.2	△ 9,808,000	△ 81.0
4県支出金	4,812,221,939	69.8	4,667,188,259	68.1	145,033,680	3.1
5財産収入	594,000	0.0	2,212,000	0.0	△ 1,618,000	△ 73.1
6繰入金	517,315,970	7.5	562,278,254	8.2	△ 44,962,284	△ 8.0
7繰越金	79,657,950	1.2	94,108,593	1.4	△ 14,450,643	△ 15.4
8諸収入	34,841,427	0.5	36,285,648	0.5	△ 1,444,221	△ 4.0
合 計	6,900,026,025	100.0	6,855,381,573	100.0	44,644,452	0.7

歳出

(単位：円、%)

科 目	令和3年度		令和2年度		比較増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	増減額	増減率
1総務費	89,318,221	1.3	92,281,754	1.4	△ 2,963,533	△ 3.2
2保険給付費	4,700,846,231	68.8	4,561,871,573	67.3	138,974,658	3.0
3国民健康保険事業費納付金	1,896,907,511	27.7	1,959,042,590	28.9	△ 62,135,079	△ 3.2
4共同事業拠出金	165	0.0	915	0.0	△ 750	△ 82.0
6保健事業費	62,527,424	0.9	59,921,664	0.9	2,605,760	4.3
7基金積立金	78,839,000	1.2	96,047,000	1.4	△ 17,208,000	△ 17.9
8公債費	0	0.0	46,027	0.0	△ 46,027	皆減
9諸支出金	7,023,385	0.1	6,512,100	0.1	511,285	7.9
10予備費	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	6,835,461,937	100.0	6,775,723,623	100.0	59,738,314	0.9

(3) 後期高齢者医療特別会計

歳入歳出の予算現額は822,100,000円で、これに対する歳入決算額は820,706,850円（収入率99.8%）、歳出決算額は819,265,240円（執行率99.7%）、歳入歳出差引額は1,441,610円である。

後期高齢者医療保険料の収入未済額は1,907,930円であり、前年度と比較すると240,760円増加している。創意工夫により収入未済額の縮減に努められたい。

総括

(単位：円、%)

歳入	調定額	収入済額	収入率
	822,634,100	820,706,850	99.8
歳出	予算現額	支出済額	執行率
	822,100,000	819,265,240	99.7

歳入

(単位：円、%)

科 目	令和3年度		令和2年度		比較増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	増減額	増減率
1後期高齢者医療保険料	601,768,580	73.3	588,152,000	73.6	13,616,580	2.3
2使用料及び手数料	105,800	0.0	102,400	0.0	3,400	3.3
3繰入金	217,062,580	26.5	209,316,668	26.2	7,745,912	3.7
4繰越金	1,006,820	0.1	935,100	0.1	71,720	7.7
5諸収入	763,070	0.1	567,220	0.1	195,850	34.5
6国庫支出金	0	0.0	328,000	0.0	△ 328,000	皆減
合 計	820,706,850	100.0	799,401,388	100.0	21,305,462	2.7

歳出

(単位：円、%)

科 目	令和3年度		令和2年度		比較増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	増減額	増減率
1総務費	35,075,757	4.3	35,410,336	4.4	△ 334,579	△ 0.9
2後期高齢者医療 広域連合納付金	783,415,613	95.6	762,402,912	95.5	21,012,701	2.8
3諸支出金	773,870	0.1	581,320	0.1	192,550	33.1
合 計	819,265,240	100.0	798,394,568	100.0	20,870,672	2.6

(4) 介護保険特別会計

歳入歳出の予算現額は4,985,529,000円で、これに対する歳入決算額は4,978,738,306円（収入率99.5%）、歳出決算額は4,888,504,757円（執行率98.1%）、歳入歳出差引額は90,233,549円である。

介護保険料の不納欠損額及び収入未済額は前年度より減少しているため、引き続き収納率の向上に努められたい。

総括

(単位：円、%)

歳入	調定額	収入済額	収入率
	5,003,067,616	4,978,738,306	99.5
歳出	予算現額	支出済額	執行率
	4,985,529,000	4,888,504,757	98.1

歳入

(単位：円、%)

科 目	令和3年度		令和2年度		比較増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	増減額	増減率
1保険料	1,163,867,240	23.4	1,191,173,315	24.0	△ 27,306,075	△ 2.3
2分担金及び負担金	9,806,110	0.2	9,749,625	0.2	56,485	0.6
3使用料及び手数料	271,800	0.0	292,600	0.0	△ 20,800	△ 7.1
4国庫支出金	1,036,632,456	20.8	1,009,066,678	20.3	27,565,778	2.7
5支払基金交付金	1,288,173,000	25.9	1,267,329,780	25.5	20,843,220	1.6
6県支出金	657,203,337	13.2	661,676,734	13.3	△ 4,473,397	△ 0.7
7財産収入	289,000	0.0	901,000	0.0	△ 612,000	△ 67.9
8繰入金	753,496,177	15.1	719,573,168	14.5	33,923,009	4.7
9繰越金	68,838,056	1.4	109,815,913	2.2	△ 40,977,857	△ 37.3
10諸収入	161,130	0.0	294,175	0.0	△ 133,045	△ 45.2
合 計	4,978,738,306	100.0	4,969,872,988	100.0	8,865,318	0.2

歳出

(単位：円、%)

科 目	令和3年度		令和2年度		比較増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	増減額	増減率
1総務費	107,047,363	2.2	132,668,349	2.7	△ 25,620,986	△ 19.3
2保険給付費	4,611,209,785	94.3	4,494,987,701	91.7	116,222,084	2.6
3地域支援事業費	135,625,985	2.8	135,689,180	2.8	△ 63,195	△ 0.0
5基金積立金	2,116,000	0.0	47,130,000	1.0	△ 45,014,000	△ 95.5
6諸支出金	32,505,624	0.7	90,559,702	1.8	△ 58,054,078	△ 64.1
合 計	4,888,504,757	100.0	4,901,034,932	100.0	△ 12,530,175	△ 0.3

(5) 介護サービス特別会計

歳入歳出の予算現額は 15,343,000 円で、これに対する歳入決算額は 15,319,639 円（収入率 100.0%）、歳出決算額は 14,740,015 円（執行率 96.1%）、歳入歳出差引額は 579,624 円である。

総括

(単位：円、%)

歳入	調定額	収入済額	収入率
	15,319,639	15,319,639	100.0
歳出	予算現額	支出済額	執行率
	15,343,000	14,740,015	96.1

歳入

(単位：円、%)

科 目	令和3年度		令和2年度		比較増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	増減額	増減率
1 サービス収入	13,322,140	86.9	12,096,430	88.4	1,225,710	10.1
2 繰入金	1,191,000	7.8	977,000	7.2	214,000	21.9
3 繰越金	805,499	5.3	605,883	4.4	199,616	32.9
4 諸収入	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0
合 計	15,319,639	100.0	13,680,313	100.0	1,639,326	12.0

歳出

(単位：円、%)

科 目	令和3年度		令和2年度		比較増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	増減額	増減率
1総務費	3,916,636	26.6	3,819,581	29.7	97,055	2.5
2事業費	10,017,880	67.9	8,449,350	65.6	1,568,530	18.6
3諸支出金	805,499	5.5	605,883	4.7	199,616	32.9
合 計	14,740,015	100.0	12,874,814	100.0	1,865,201	14.5

(6) 住宅新築資金等貸付事業特別会計

歳入歳出の予算現額は930,000円で、これに対する歳入決算額は1,315,653円(収入率1.0%)、歳出決算額は919,275円(執行率98.8%)、歳入歳出差引額は396,378円である。

未収金については、公平性の観点からも、収入未済額の縮減に努められたい。

総括

(単位：円、%)

歳入	調定額	収入済額	収入率
	133,948,299	1,315,653	1.0
歳出	予算現額	支出済額	執行率
	930,000	919,275	98.8

歳入

(単位：円、%)

科 目	令和3年度		令和2年度		比較増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	増減額	増減率
1繰入金	0	0.0	0	0.0	0	—
2繰越金	413,653	31.4	201,377	15.1	212,276	105.4
3諸収入	902,000	68.6	1,132,000	84.9	△ 230,000	△ 20.3
合 計	1,315,653	100.0	1,333,377	100.0	△ 17,724	△ 1.3

歳出

(単位：円、%)

科 目	令和3年度		令和2年度		比較増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	増減額	増減率
1事務費	751	0.1	1,200	0.1	△ 449	△ 37.4
2公債費	918,524	99.9	918,524	99.9	0.0	0.0
合 計	919,275	100.0	919,724	100.0	△ 449	0.0

(7) 地域し尿処理施設特別会計

歳入歳出の予算現額は10,505,000円で、これに対する歳入決算額は10,639,964円（収入率100.0%）、歳出決算額は9,372,052円（執行率89.2%）、歳入歳出差引額1,267,912円である。

事業執行に当たっては、引き続き施設の良好な維持管理を行うなかで、下水道接続への推進に取り組まれない。

総括

(単位：円、%)

歳入	調定額	収入済額	収入率
	10,639,964	10,639,964	100.0
歳出	予算現額	支出済額	執行率
	10,505,000	9,372,052	89.2

歳入

(単位：円、%)

科 目	令和3年度		令和2年度		比較増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	増減額	増減率
1使用料及び手数料	7,131,300	67.0	7,049,900	39.1	81,400	1.2
2財産収入	15,000	0.1	60,000	0.3	△ 45,000	△ 75.0
3繰入金	1,910,000	18.0	10,018,000	55.6	△ 8,108,000	△ 80.9
4繰越金	1,582,664	14.9	898,753	5.0	683,911	76.1
5諸収入	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0
合 計	10,639,964	100.0	18,027,653	100.0	△ 7,387,689	△ 41.0

歳出

(単位：円、%)

科 目	令和3年度		令和2年度		比較増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	増減額	増減率
1衛生費	9,357,052	99.8	16,384,989	99.6	△ 7,027,937	△ 42.9
2諸支出金	15,000	0.2	60,000	0.4	△ 45,000	△ 75.0
3予備費	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	9,372,052	100.0	16,444,989	100.0	△ 7,072,937	△ 43.0

(8) 農業集落排水事業特別会計

歳入歳出の予算現額は11,342,000円で、これに対する歳入決算額は11,386,817円（収入率99.1%）、歳出決算額は10,660,556円（執行率94.0%）、歳入歳出差引額は726,261円である。

使用料未納分については、引き続き計画的な納付を促すよう努められたい。

総括

(単位：円、%)

歳入	調定額	収入済額	収入率
	11,487,099	11,386,817	99.1
歳出	予算現額	支出済額	執行率
	11,342,000	10,660,556	94.0

歳入

(単位：円、%)

科 目	令和3年度		令和2年度		比較増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	増減額	増減率
1分担金及び負担金	1,232,000	10.8	1,232,000	9.3	0	0.0
2使用料及び手数料	1,276,631	11.2	1,281,636	9.6	△ 5,005	△ 0.4
3県支出金	0	0.0	1,600,000	12.1	△ 1,600,000	皆減
4繰入金	8,086,000	71.0	8,938,000	67.4	△ 852,000	△ 9.5
5繰越金	792,186	7.0	213,130	1.6	579,056	271.7
6諸収入	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	11,386,817	100.0	13,264,766	100.0	△ 1,877,949	△ 14.2

歳出

(単位：円、%)

科 目	令和3年度		令和2年度		比較増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	増減額	増減率
1総務費	3,269,470	30.7	4,828,636	38.7	△ 1,559,166	△ 32.3
2公債費	7,391,086	69.3	7,643,944	61.3	△ 252,858	△ 3.3
3予備費	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	10,660,556	100.0	12,472,580	100.0	△ 1,812,024	△ 14.5

(9) 合併浄化槽事業特別会計

歳入歳出の予算現額は21,712,000円で、これに対する歳入決算額は16,592,952円（収入率99.0%）、歳出決算額は16,463,952円（執行率75.8%）、歳入歳出差引額は129,000円である。

使用料未納分については、負担の公平性の観点から計画的な納付を促すよう努められたい。

総括

(単位：円、%)

歳入	調定額	収入済額	収入率
	16,752,188	16,592,952	99.0
歳出	予算現額	支出済額	執行率
	21,712,000	16,463,952	75.8

歳入

(単位：円、%)

科 目	令和3年度		令和2年度		比較増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	増減額	増減率
1分担金及び負担金	58,600	0.4	116,500	0.7	△ 57,900	△ 49.7
2使用料及び手数料	5,529,620	33.3	5,549,011	32.5	△ 19,391	△ 0.3
3国庫支出金	204,000	1.2	492,000	2.9	△ 288,000	△ 58.5
4繰入金	10,472,811	63.1	10,107,115	59.2	365,696	3.6
5繰越金	27,921	0.2	8,200	0.0	19,721	240.5
6諸収入	0	0.0	0	0.0	0	—
7市債	300,000	1.8	800,000	4.7	△ 500,000	△ 62.5
合 計	16,592,952	100.0	17,072,826	100.0	△ 479,874	△ 2.8

歳出

(単位：円、%)

科 目	令和3年度		令和2年度		比較増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	増減額	増減率
1総務費	41,815	0.2	122,315	0.7	△ 80,500	△ 65.8
2事業費	12,952,563	78.7	13,621,180	79.9	△ 668,617	△ 4.9
3公債費	3,441,653	20.9	3,293,210	19.4	148,443	4.5
4諸支出金	27,921	0.2	8,200	0.0	19,721	240.5
5予備費	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	16,463,952	100.0	17,044,905	100.0	△ 580,953	△ 3.4

4 財産に関する調書

公有財産等の当年度中の増減及び年度末の状況は、次表のとおりである。

(1) 一般会計

区 分		単位	令和2年度末 現在高	令和3年度中 増減高	令和3年度末 現在高
公有財産	土地	㎡	1,449,599.75	54,828.59	1,504,428.34
	建物	㎡	225,158.53	△ 7.41	225,151.12
物品（主要備品）		点	823	7	830
有価証券		千円	3,400	0	3,400
出資による権利		千円	524,582	0	524,582
基 金		千円	9,273,596	1,395,379	10,668,975

(2) 特別会計

区 分	単位	令和2年度末 現在高	令和3年度中 増減高	令和3年度末 現在高
基 金	千円	2,175,580	60,970	2,236,550

5 基金の運用状況

財政調整基金をはじめ、すべての基金は設置目的に従って運用されており、その執行内容は適正であるものと認められた。今後も財政状況とのバランスを考慮した適切な積み立てを行うとともに、効果的な運用がされているか検証し有効活用するよう努められたい。

基金の運用状況は、次表のとおりである。

(1) 一般会計

(単位：千円)

基金名	区分	令和2年度末 現在高	令和3年度中		令和3年度末 現在高
			増高	減高	
財政調整基金	現金	3,612,971	1,750,872	884,264	4,479,579
減債基金	現金	179,479	317,400	0	496,879
公共施設等整備基金	現金	1,175,129	200,440	0	1,375,569
地域振興基金	現金	216,025	33,469	33,378	216,116
まちづくり振興基金	現金	1,405,203	5,639	0	1,410,842
	有価証券	1,000,000	0	0	1,000,000
奨学金貸付基金	現金	7,404	394	0	7,798
	貸付金	1,754	0	393	1,361
地域福祉基金	現金	307,856	0	0	307,856
	有価証券	300,000	0	0	300,000
中山間ふるさと・水と土保全対策基金	現金	7,135	2	0	7,137
渇水対策施設建設等基金	現金	14,340	6	0	14,346
クラインガルテン基金	現金	69,146	3,028	0	72,174
市営住宅事業基金	現金	143,559	60	0	143,619
土地開発基金	土地	0	0	0	0
	現金	772,158	326	0	772,484
環境保全基金	現金	50,937	862	862	50,937
竜王北保育園太陽光発電設備基金	現金	207	25	0	232
森林管理基金	現金	10,293	9,929	8,176	12,046
合 計		9,273,596	2,322,452	927,073	10,668,975

(2) 特別会計

(単位：千円)

区 分	令和2年度末 現在高	令和3年度中		令和3年度末 現在高
		増高	減高	
国民健康保険財政調整基金	1,420,931	78,839	20,000	1,479,770
介護保険給付費支払準備基金	716,948	2,116	0	719,064
地域し尿処理施設基金	37,701	15	0	37,716
合 計	2,175,580	80,970	20,000	2,236,550

6 むすび

令和3年度の一般会計及び各特別会計を合わせた決算総額は、歳入決算額が49,389,367,830円で前年度と比べ2,718,332,933円(5.22%)減少し、歳出決算額も46,745,624,463円で前年度と比べ3,269,606,179円(6.54%)減少している。また、歳入歳出差引額から翌年度へ繰越すべき財源733,537,030円を差し引いた実質収支額は1,910,206,337円の黒字となっている。

次に、一般会計の歳入決算額は36,634,641,624円で、前年度に比べ2,785,024,255円(7.07%)減少している。国庫支出金が5,672,102,006円(42.0%)減少したが、令和2年度において新型コロナウイルス感染症対策として特別定額給付金の給付などにより大幅な増額となっていたことが主な要因である。また、主要な財源である市税については、179,259,751円(2.0%)増加しており、不納欠損額及び収入未済額は減少した。市税は歳入の根幹であるため、納税の公平性を確保する観点からも、引き続き適正な債権管理や徴収対策に努められたい。

歳出決算額は34,150,236,679円で、前年度に比べ3,330,083,828円(8.88%)減少している。これは新型コロナウイルス感染症対策として子育て世帯や住民税非課税世帯への臨時特別給付金の支給などにより民生費が1,951,847,377円(16.8%)、ワクチン接種事業などにより衛生費が731,917,644円(30.1%)増加した一方で、令和2年度に特別定額給付金の支給があった総務費が7,538,664,872円(70.3%)減少していることが主な要因である。

この結果、一般会計では実質単年度収支額が1,172,655千円の黒字となった。

今後も、少子高齢化の進展等に伴う社会保障関係経費の増加や公共施設の老朽化対策に要する費用等、多額の財政負担が予想され、加えて新型コロナウイルス感染症についても予断を許さない状況である。今後の社会情勢の変動に注視し、的確な財源確保に努めるとともに、市民の暮らしや地域経済を持続的に支えるため、限られた財源を有効に活用し、健全かつ適正で効率的・効果的な行財政運営の更なる推進に努められたい。

令和4年 8月 17日

代表監査委員 小林 春男

監査委員 平賀 和久

監査委員 山本 英俊